



身延小だより

身延町立身延小学校 TEL0556-62-0066

令和3年3月18日 編集: 校長 佐野三代司

学校の理念「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」

コロナ禍の1年が 終わります

最近はずっかり日が長くなりました。風が冷たい日もありますが、春の到来の近さを感じられます。早咲きの桜の花が咲き始めた、という話も耳に入ります。

学校は、1年間のまとめの時期を迎えています。142人の児童全員が、保護者の皆さん、地域の皆さんの温かいご理解とご支援の中で、この時期を元気に迎えられることを、心より感謝申し上げます。

この1年間を振り返ると、コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、教育活動の中止や変更を余儀なくされた1年であったと思います。感染症対策を万全にし、全職員で知恵を出し合い、様々な工夫をして実施してきた教育活動でしたが、子どもたちに我慢を強いる年になってしまったかもしれないことが悔やまれます。3月から、5月24日まで続いた臨時休校があり、ようやく5月25日から学校再開となりました。この間、子どもたちにも保護者の方々にも大きな不安とご心配をお掛けしたことと思います。しかし、子どもたちの頑張り、保護者の皆さんのお陰で、何とか年度末を迎えることができています。これまでのご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。



15日(月)校門のソメイヨシノが花をつけ始めました。

卒業証書授与式を迎えて ～19名の卒業生おめでとう～

来週23日には、卒業証書授与式を行います。

6年間小学校に通い続けた卒業生の巣立ちの日まで、本当にあとわずかとなりました。卒業生19名は、こ



れまでの小学校生活の集大成として、話の聞き方、歩き方、礼の仕方に至るまで、担任の先生の指導を受けながら式の練習に頑張っていました。卒業生は、歴史と伝統ある身延小の毎日を、コロナ禍に負けず、一段と輝くものにしてくれました。深く考え、学び合う授業での姿、運動会で見せた抜群のチームワーク、修学旅行での楽しい思い出。私の心の中にも深く刻まれています。毎日の生活においても、下級生に良い手本をたくさん見せてくれました。

学校では、卒業証書授与式を「最後の授業」と考えています。小学校で学んできたこと全てが発揮できる場、となるようにしたいものです。学校には、いくつもの儀式的な行事がありますが、その中でも一際、卒業証書授与式の占める位置は大きいものがあります。小学校を巣立つ卒業生に、小学校課程の修了を表す卒業証書を渡すのはもちろんですが、未来への希望や期待、感謝の気持ちをもたせる機会です。学校で6年間育ててきた卒業生の晴れの姿を、保護者の方に、地域の方に、ご覧いただく場でもあります。

下級生も卒業生から多くのことを学んできました。今回は5年生だけが卒業証書授与式に参加しますが、式後の見送りは、在校生全員で行います。23日は卒業生と在校生の最後のふれあいになりますので、温かい気持ちを、子どもたち全員がもってくれることを願っています。

卒業生をはじめとする子どもたち、また保護者の方々と感動を分かち合い、卒業生を身延小から送り出したいと思えます。卒業生のこれまでの努力と輝く未来に、エールを送ってくださいますようお願いいたします。



心温まる6年生に贈る会でした

先日、新児童会主催による「6年生に贈る会」が開かれました。「お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えよう」と企画されたものです。今回は、Zoom(テレビ会議)で各教室を結び、体育館で全校が集まることなく、新しい形で実施しました。各学年の出し物を中心にしながら、新しい児童会役員さんによって会が進められました。各学年の出し物は、短い時間ながら、それぞれの学年の良さと工夫が詰まった内容でした。直接の対面ではなくとも、卒業を祝う気持ちと感謝が十分に伝わった「6年生に贈る会」となりました。



この度、5年所属の榊原真由子先生が、ご結婚をされ、金丸真由子先生に、姓が変わりました。うれしいニュースです。心から祝福したいと思います。



カブトムシの幼虫をいただきました

清子の若尾雅彦さんから、カブトムシの幼虫を数え切れないほどたくさん(おそらく50匹以上)、子どもたちにいただきました。きのこの片付けをしていたところ、腐葉土の中にいたものだそうです。1年生を呼んで見せると、歓声を上げて大喜びでした。手に取って「かわいい」とうれしそうな表情の子もいれば、ちょっと抵抗があって怖々のぞき込む子もいました。たくさんの方の数ですので、いくつもの容器に分けて入れ、育てていきたいと思えます。この先、さなぎになり、成虫になっていく姿を観察できれば、子どもたちにとって、実物にふれるとても良い体験になることでしょう。若尾さんには、学校のことを子どもたちのことを気にかけていただき大変ありがたく思いました。



有意義な春休みに

学年が変わる春休みです。短い休みですが、日々の過ごし方に気をつけ、4月から新学年での良いスタートを切りたいものです。

- 規則正しい生活を心がけ、感染症・ネット依存から心身の健康を守る
 - 事故や犯罪から身を守る
 - 家庭での学習(復習)、家読に取り組む
 - 学用品を整理し、新学年の準備をする
- これらを心がけ、4月6日には、元気に登校できるようお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様には、学校を支えていただき本当にありがとうございました。4月からも職員一丸となって、学校の理念である「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」ことの実現に向けて努めてまいります。今後もこれまで同様、身延小への変わらぬ御支援・御協力をお願いいたします。

